

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当：動物園 今西・白木
電話 782-2111 (内線 224)

東山、上野、京都の3動物園長がゾウについて語る

「ゾウ列車70周年記念シンポジウム」を開催します

ゾウを見たいという戦後間近の子供たちの夢をかなえるために、全国各地から日本で唯一ゾウのいた名古屋へゾウ列車と呼ばれる臨時列車が運行され、本年6月で70周年を迎えます。これを記念して、(公財)東京動物園協会恩賜上野動物園長と京都市動物園長をお招きし、東山動物園長とともにゾウについて語っていただくシンポジウムを開催いたします。

記

1 実施日時

令和元年6月16日(日) 午後1時30分～午後3時45分

2 場 所

東山動植物園 動物会館

3 概 要

(1)内 容

○紙芝居上演：『マカニーとエルドのゾウ列車』

東山動物園ガイドボランティアズ

○講 演：『第二次世界大戦時下でのゾウ飼育』

(公財)東京動物園協会恩賜上野動物園長 福田 豊 氏

京都市動物園長 片山 博昭 氏

名古屋市東山動植物園 動物園長 黒邊 雅実

※各園長に20分ずつお話しいただきます。

○パネルディスカッション：『日本の動物園におけるゾウ飼育とその未来』

パネリストは上記3園長

(2)定 員：100名(先着順)

(3)申し込み方法：6/7(金)までに電話・往復はがきのいずれかで

①住所 ②氏名 ③電話番号を記入のうえお申し込みください。

住所：〒464-0804 名古屋市千種区東山元町3-70

電話：052-782-2111(内線215) FAX：052-782-2140

E-mail:higashiyama-k@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

※参加費無料(高校生以上は入園料500円が必要です)

(4)関連イベント

本シンポジウムに合わせて、6月15日から動物会館で『マカニー・エルドのパネル展』を開催します。

4 参考

・ゾウ列車

太平洋戦争開戦の1941（昭和16）年には、日本国内（本土）の6つの動物園に13頭のアジアゾウが飼育されていたが、戦況の悪化による餌不足と内務省や軍からの猛獣処分命令により、各地のゾウは次々と死亡し、1946（昭和21）年末時点でゾウがいるのは、東山動物園だけとなっていた。

戦争でつらい思いをした子供たちに、人気のゾウを見せたいという大人たちの思いが結実し、1949（昭和24）年に全国各地から名古屋市へ子供たちを送り届ける臨時列車が運行された。これがゾウ列車と称されている。

6月18日に彦根市から1400人の子供たちを乗せてやって来た列車を皮切りに、秋までに東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪、京都、石川、福井、三重などから5万人を超える子供たちがゾウ列車に乗って来園した。

同年9月にインドから恩賜上野動物園へアジアゾウ1頭が贈られたことにより、ゾウ列車の運行は1年限りで終了したが、今でも多くの人々に語り継がれている。



ゾウ列車で来園した子供たち

・名古屋市東山動植物園

1937（昭和12）年に動物園が開園。前身である名古屋市立動物園からアジアゾウを移し、開園当初からゾウの飼育展示を行っている。戦時中もゾウを守り抜き、開園から現在までゾウの飼育が絶えたことはない。

2013（平成25）年にアジアゾウの繁殖に成功。同年にゾウの飼育展示施設『ゾージアム』をオープンした。現在4頭のアジアゾウと1頭のアフリカゾウを飼育している。

・東京都恩賜上野動物園

1882（明治15）年に開園した日本最初の動物園。1888（明治21）年に動物園として日本ではじめて、ゾウの飼育展示を開始した。1943（昭和18）年に東京都長官の命令によって、猛獣処分がおこなわれ、この処分により当時飼育していた3頭のアジアゾウはすべて死亡した。

終戦後、当時の園長と台東区子供議会の代表者2名が、名古屋市東山動物園を訪問してゾウ1頭の貸し出しを申し入れた。貸し出しは実現しなかったものの、この訪問がゾウ列車の運行へとつながった。

1949（昭和24）年にアジアゾウの展示を再開。2004（平成16）年に新たなゾウの飼育展示施設をオープンし、現在4頭のアジアゾウを飼育している。

・京都市動物園

1903（明治36）年に開園。1907（明治40）年にアジアゾウの飼育展示を開始した。1943（昭和18）年に国内の動物園から導入したアジアゾウ1頭を終戦まで飼育し続けたものの、1946（昭和21）年1月にそのゾウは死亡している。

1950（昭和25）年にアジアゾウの飼育を再開。2014（平成26）年にはラオスから4頭のアジアゾウを導入し、2015（平成27）年にゾウの飼育展示施設『ゾウの森』をオープンした。現在5頭のアジアゾウを飼育している。